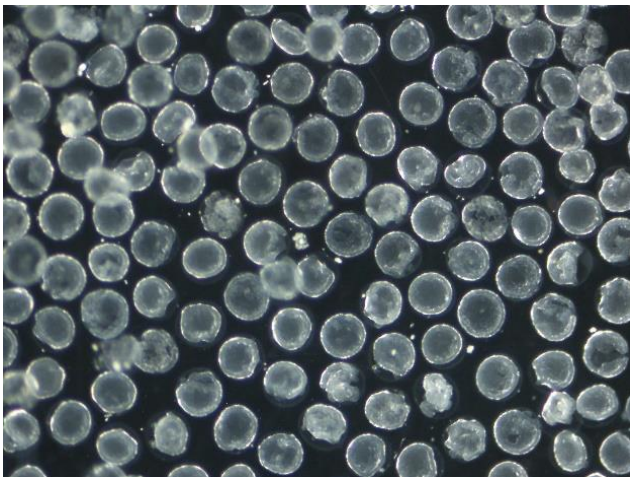


令和3年5月14日 クロナマコ種苗生産～ナマコ幼生①～

5月12日に得られた受精卵は、翌日には孵化します。孵化した幼生は、体のまわりにある繊毛(せんもう)を使って、くるくると回りながら泳ぎます。幼生から稚ナマコなるまでに、成長に合わせて「囊胚(のうはい)期」「初期アウリクラリア幼生」「前期アウリクラリア幼生」「後期アウリクラリア幼生」「ドリオラリア幼生」「ペントクチュラ幼生」「稚マナコ」と名前が変わります。



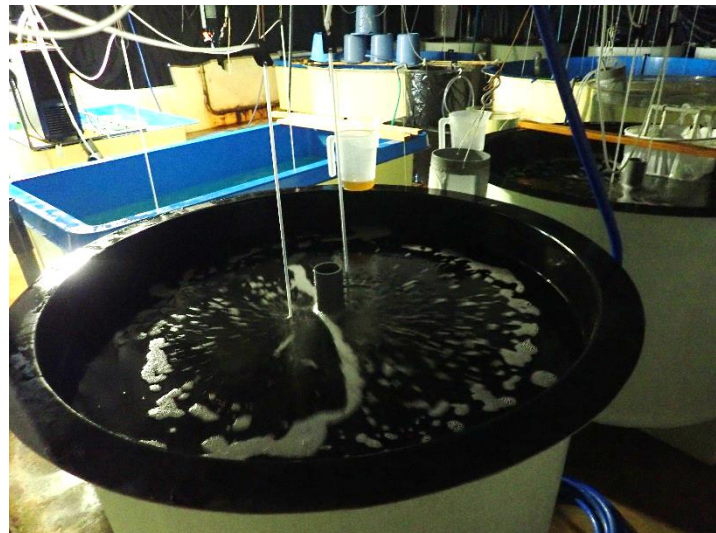
受精卵



翌日孵化し、「囊胚期」に。
まだ口はありません。



孵化1日目
「初期アウリクラリア幼生」
消化管ができ始めていますが、
まだ餌は食べません。



ナマコ幼生の飼育水槽。
エアーで流れを作って、幼生が水面に浮いたり、水底に沈んだりしないようにしています。